

2018～2019年度 小倉中央ロータリークラブ週報

第1155回 本日の例会 12月3日(月)
本日の卓話 「これからの「SDGs」の話をしよう」
里山を考える会 理事 網岡 健司氏



例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 リーガロイヤルホテル小倉
事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL 093-531-4015
FAX 093-531-1022

会長の時間 (11月26日 1154回 例会記録) 浅海会長

出席報告 11月26日

“シャンパン博士のシャンパン教科書” というのがあってシャンパンについていろいろな話があります。

「君の瞳に乾杯」、往年の名作「カサブランカ」でハンフリーボーマートとイングリットバークマンが交わすキャッチーな名台詞。もちろん乾杯するのはシャンパンだ。結婚式やクリスマス、タイタニック号の処女航海やワールドカップの開会式、そして車の優勝した時の表彰台に至るまで、祝いの席に欠かすことのできない酒 シャンパン！その歴史は古く、初代フランス国王クロヴィス1世が496年にフランスシャンパーニュ地方で戴冠式を行った時には、すでに原型といえるシャンパーニュのワインが宴の場に並んだという。

それから約1400年後、シャンパンが日本に初上陸したのは1853年のこと。

黒船に乗ったペリーが浦賀に来航した際に折衝をした浦賀奉行にふるまわれ、翌年の日米和親条約締結時にも大量のシャンパンが開いたとされている。ちなみに初めて飲むシャンパンの美味しさからか、出席者の日本人は泥酔して醜態を晒したらしい。今も昔も特別な場面にこそ、シャンパンは、存在感を発揮する。

それだけにこの美酒を愛してやまなかった歴史上の人物も多い。「悲劇の王妃」としても名高い女性 マリーアントワネットもその一人。その証拠が今もシャンパングラスに残されている。シャンパングラスという細長い筒状の「フルートグラス」が一般的ですが、格式高いパーティ等の席では、広口浅底の「クーブグラス」、実はマリーアントワネットの乳房から型を取って作ったと言われている。彼女自らが作らせたかどうか真相は定かではないが、確かに彼女のスリーサイズは、身長が154cm ウエスト58cm バストに至っては109cmと、今でも通用するほどのナイスボディだったとの記述もある。

当時の職人たちがその美しい胸にインスピレーションを受けてシャンパングラスを作ったとしても納得のいく話です。また、有名人のシャンパン名言集では、ナポレオン、ボナパルトがシャンパンは戦いに勝った時こそ飲む価値があり、負けた時は飲む必要がある。トールマン、カポーティは、一杯のシャンパンさえあれば死ぬことなんて怖くない。ウィンストン・チャーチルは、シャンパンは生きる意味を知っている人間の日々の楽しみなのだ。マリリン・モンローは、美貌の秘訣を聞かれ、毎晩シャンパンの風呂に入ります。と述べています。

何か自分にいいことがあれば、シャンパンを自分のご褒美として飲みたいです。

在籍会員数	41名
義務出席者	39名
ゲスト	0名
ビジター	0名
本日出席数	26名
本日出席率	66.67%
前々回修正出席率(11/12)	80.48%

次回(12月10日)の卓話は、

年次総会 です。

12月のお誕生日

4日 熊野 康雄会員
7日 富士本 美樹子会員
9日 松田 直子会員
10日 森本 浩文会員
24日 樋上 弥寿子会員
28日 野村 真宰樹会員

今月の主な予定

3日(月) 定例理事会
5日(水) 二水会
" 二水会&野球部忘年会
19日(水) 地区広報セミナー
22日(土) 地区ロータリー研修会
23日(日) IA ユニセフ募金活動

四つのテスト ～ 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

